

令和7(2025)年度



## 大田原市職員採用試験受験案内

(前期募集)

### 令和7年度から採用試験を変更します！

- ・一般事務の1次試験を教養試験から基礎能力検査(SCOA)に変更します。
- ・技師職の1次試験から専門試験を廃止し、基礎能力検査に変更します。
- ・1次試験はテストセンター方式で行い、全国のテストセンターで受験が可能です。

◎受付期間 令和7年4月 1日(火)～5月23日(金)

◎1次試験 令和7年5月28日(水)～6月18日(水)

### 1 職種、人数、受験資格

職種	人数	受験資格
一般事務(A)	10名程度	平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方
技師 土木(B) 建築(C) 電気(D) 機械(E)	いずれも 若干名	昭和60年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学、短大又は高等学校などにおいて、土木、建築、電気若しくは機械に関する課程又は科目を修めて卒業した方(令和8年3月卒業見込みの人を含む。)

※高等学校在学中の方は、後期募集を受験してください。

※ 次のいずれかに該当する方は、受験資格がありません。

- ① 日本国籍を有しない方
- ② 拘禁以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- ③ 大田原市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない方
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

### 2 試験の日時・場所及び合格発表

区分	日時	場所	合格者発表
1次試験	5月28日(水) ～ 6月18日(水)	テストセンター ・全国約350か所から選択 ・詳細は申込後に送信する受験案内メールでお知らせします。	6月下旬 市ホームページ 及び文書通知

区 分	日 時	場 所	合格者発表
2次試験①	7月13日(日)	大田原市役所本庁舎	7月下旬 文書通知
2次試験②	7月23日(水) 又は 7月24日(木)		

### 3 試験の方法及び内容

区 分	職 種	試験種目	内 容 (下欄は出題分野)
1次試験	全職種	基礎能力検査 (SCOA-A) 60分(120題)	仕事に求められる知的能力、学力(高等学校卒業程度)について、択一式による試験。 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、時事教養、基礎英語
		性格適性検査 (SCOA-B) 35分(240題)	公務員に求められる資質に関し、性格傾向の面からみる検査を行います。
2次試験 ①	全職種	論文試験 60分(800字)	地方公務員として職務遂行に必要な表現力、論理性及び判断力等について記述式による試験を行います。
		集団面接試験 30分程度	主として人物について、集団面接(5人程度)による試験を行います。
2次試験 ②		個別面接試験 15分程度	主として人物について、個別面接による試験を行います。

※1次試験の結果(点数等)は2次試験に引き継ぎません。

### 4 1次試験の免除

土木(B)、建築(C)、電機(D)、機械(E)の職種については、次に掲げる資格を有する場合は、1次試験の基礎能力検査が免除になります。(取得見込の場合は免除になりません。)

また、免除になった場合の性格適性検査はWeb方式により実施いたします。

職 種	資 格
土木(B)	土木施工管理技士(1級) 技術士(建設部門・上下水道部門・総合技術監理部門【建設、上下水道】)
建築(C)	一級建築士 二級建築士 建築設備士 建築施工管理技士(1級)
電気(D)	電気主任技術者(第一種、第二種、第三種) 技術士(電気電子部門・総合技術監理部門【電気電子】) 建築設備士 電気工事施工管理技士(1級)
機械(E)	建築設備士 管工事施工管理技士(1級、2級) 技術士(機械部門・総合技術監理部門【機械】)

## 5 採用日等

採用日は、令和8年4月1日です。また、最終合格者のほかに補欠合格者を決定することがあります。補欠合格者は、欠員等が生じた場合に限り採用の対象となります。補欠合格は、令和8年3月31日まで有効ですが、必ず採用になるとは限りません。

## 6 給 与

学歴及び経歴を考慮の上、初任給が決定されます。現行の職員の給与に関する条例等に基づく令和7年4月1日現在の初任給の基準は、次のとおりです。

区 分	大学卒	短大卒	高校卒
給料月額 (地域手当含む)	231,000 円	214,620 円	197,400 円

※卒業後に職歴などの経験年数がある場合は、初任給額の加算があります。

※上記のほか、それぞれの状況に応じて通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当などの各種手当が支給されるほか、6月と12月の年2回、期末手当・勤勉手当（標準で合計4.6カ月分）が支給されます。

## 7 受験手続

申込方法	(1)採用試験 ・市ホームページのリンク先採用申込フォーム（マイナポータル・ぴったりサービス）で必要事項を入力し、写真データと併せて送信してください。 ・技師の申込者のうち、1次試験（基礎能力検査）の免除を受けようとする場合は、申込に当たって、「当該資格を有することを証明する書面」の添付（データ添付）が必要となります。 ・写真データは、次のとおりとします。 ◇申し込み前3か月以内に撮影したもの ◇帽子をとって正面から上半身を写したもので本人と確認できるもの ◇写真データのサイズが、概ね4（縦）：3（横）であること ・総務課人事係にて内容を確認後、受験票を交付するメールの送信をもって正式な受付とします。送信直後の自動返信メールは正式な受付ではありませんのでご注意ください。 ・やむを得ない事情がある場合は、郵送での申し込みも受け付けます。その際は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
	(2)テストセンター ・受付期間終了後に、受験者に対して総務課人事係から1次試験（テストセンター）の受験案内（登録ID、パスワード、予約専用サイトのアドレス）をメールにて送信いたします。 ・メールの内容に従い、専用サイトから受験日時・場所を予約してください。予約完了後にメールが配信されますので、内容を確認のうえ受験してください。 ・テストセンターでの受験には本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、写真付学生証等）が必要となります。
	(3)受験票 ・受付時にメールにて受験票データを交付します。内容を確認し、印刷してください。 ・受験票は、2次試験の当日必ず持参してください。1次試験では必要あ

	<u>りません。</u>
受付期間	令和7年4月1日（火）から5月23日（金）分まで ・申込フォームによる申し込みは、受付期間内で5月23日（金）午後5時15分までに送信完了したものに限り受け付けます。 ・郵送による申込は、同日の消印有効とします。

## 8 試験結果の簡易開示

試験の結果については、郵送で簡易開示を請求することができます。

### (1) 請求できる期間及び内容

開示請求できる方	請求できる期間	開示する内容
1次試験受験者	1次試験合格発表日から1か月間	1次試験の偏差値及び順位
2次試験受験者	2次試験合格発表日から1か月間	1次試験の偏差値及び順位 2次試験の点数及び順位

### (2) 請求方法

以下の書類等を下記問い合わせ先まで郵送にてご提出ください。

- ・職員採用試験結果簡易開示請求書（市HPに掲載）
- ・運転免許証、学生証又はマイナンバーカード（表面のみ）等の写真が貼付された本人確認ができる書類の写し
- ・返信用封筒（長3封筒に110円切手を添付し、返信先住所記載）  
  - ※電話及び口頭等で開示を請求することはできません。
  - ※送付封筒の表に「試験結果簡易開示請求」と朱書きしてください。
  - ※本人確認書類の住所、開示請求書の住所及び返信先住所が異なる場合は、開示することができません。
  - ※合格発表通知日の1か月後の日付の消印有効とします。
  - ※開示請求を行った者が、間違いなく本人であるか、照会させていただくことがあります。

### 【問い合わせ先】

〒324-8641 大田原市本町1丁目4番1号  
大田原市役所経営管理部総務課人事係  
電話 0287-23-8702